

Shokuhin News Neo -2018 August-

神戸大学大学院 農学研究科 生命機能科学専攻 食品・栄養化学研究室
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1 自然科学総合研究棟 2 号館 211 号室
電話 078-803-6553 E-mail: shoku@kobe-u.ac.jp http://www.kobe-u.ac.jp/shokuhin



News

オープンキャンパス

8月10日(金)、2018年度神戸大学農学部オープンキャンパスが開催された。例年通り教室を1つ貸し切り来場した高校生や保護者の方に向けて簡単に研究室の紹介を行った。その後は自由にポスターを見てもらい学生たちが説明を行った。

ポスター紹介

- ①「食べ物」の機能性を追求する食品・栄養化学教育研究
- ②乳酸菌の腸炎抑制効果
- ③抗アレルギー効果を持つ食品因子
- ④ガン抑制効果をもつ食品因子
- ⑤クロロゲン酸による非アルコール性脂肪性肝疾患抑制効果
- ⑥消化管ホルモン分泌を介したEGCGの生体調節機能
- ⑦味覚と栄養状態
- ⑧研究の進め方
- ⑨研究室の一日

ポスターの内容は歴代の先輩たちが行われていたもの。まだ内容をすべて理解するのは難しいだろうが、研究の雰囲気を感じてもらえただろう。

初めて開催する側になった榎田(B4)は想像以上の来場者に驚いたようだった。B4、M1のメンバーたちはポスターの準備から長い時間をかけて準備を行っていた。一人でも多く興味を持ってもらえると嬉しい。



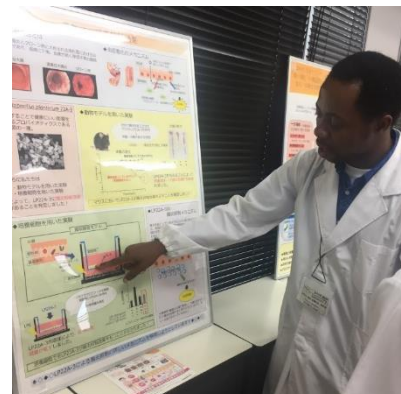
顕微鏡の説明をする榎田麻里(B4)。今回用意したのは肝星細胞で、細胞の観察や細胞数のカウントを体験してもらった。



ポスターを前に見学者と談笑する大村周(M1)。免疫系の面白さは伝わっただろうか。



高校生に囲まれて説明を行う清水遥河(B4)。



研究内容を説明する Anthony(D1)。見学者には聞き取れたであろうか…呼び込みも頑張ってくれていたようだ。



スライド発表を行う韓露露(左、M1)と森田温子(M1)。



今年の黒板は丸岡祐子(M1)の力作。研究室のマスコットであるうぱねは引退したが、今年は絵で華を添えてくれた。

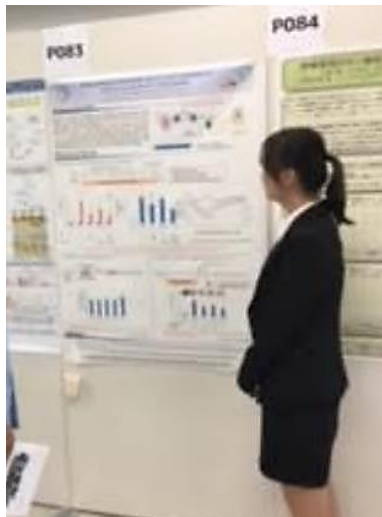
神戸大学大学院農学研究科博士課程前期課程入学試験

8月21日(火)と22(水)の2日間にわたり、2019年度神戸大学大学院農学研究科博士課程前期課程の入学試験が行われた。今年度研究室からは榎田麻里(B4)と清水遥河(B4)の2名が受験した。遅くまで残って勉強を続けていたので、しっかりと実力が出せるよう祈るばかりである。1日目の筆答試験、2日目の口頭試問が終わった。

て研究室に帰ってきた際には流石にぐったりと疲れた様子であった。合格者発表は9月7日(金)とのことなので結果が楽しみだ。

日本食品科学工学会 第65回大会

8月22日(水)から24日(金)にかけて、仙台市にある東北大学にて日本食品科学工学会第65回大会が開催された。本研究室からは韓露露(M1)が参加した。ポスター発表と口頭発表を行うとのことので前日まで手直しや印刷物に追われていた。初めての発表で緊張したとのことだったが、質問も答えることができたと晴れやかに語ってくれた。



ポスター発表中の韓(M1)。

試験・発表お疲れさまでした！！

学会発表

日本食品科学工学会第65回大会

東北大学(仙台市)

2018年8月22日(水)-24日(金)

OLulu Han, Takashi Hashimoto,
Iwao Sakane, Masashi Mizuno.

Enhancement of anti-allergic
activity with combination of
Enterococcus faecalis IC-1 (IC-1)
and luteolin. 要旨集 p.138

編集後記

オープンキャンパスでは留学生の2人も参加したことで、神戸大学らしいグローバルさを高校生たちに感じてもらえたのではないのでしょうか。私も他の大学から来た時には留学生の多さに驚きました。オープンキャンパスで紹介された研究成果は実際に先輩たちが行われてきたものなので、そうやって後に残るような研究をしていきたいと思いました。

藤井 美風(M2)